

ふれあい

第12号

題字・川口遊魚さん



レクリエーション交流大会 (松山地区)

この会報紙は、**赤い羽根共同募金**の配分金で発行しています。



- 「心をひとつに、温まる地域福祉社会をつくる“夢”」
酒田市社会福祉協議会会長 加藤 勝記 2
- おめでとう 地域の福祉を支えた方々 3
- 地域の福祉力の向上を目指して～学区・地区社協の活動紹介～
(港南学区社協・日向地区社協・黒森学区社協) 4～5
- こんにちは！酒田市デイサービスセンター松山です！ 6
- 電気の安全と暮らしの安心を(酒田電気工事協同組合の活動) ... 7
酒田市母子福祉ねむの木会ってどんな会？ 7
- ご協力ありがとうございました。みんなの思いを羽根にのせて
共同募金・歳末たすけあい募金・広がる善意の輪 8
- コラムふれあい 8



心をひとつに、温まる 地域福祉社会をつくる『夢』

社会福祉法人酒田市社会福祉協議会

会長 加藤 勝 記

新年あけましておめでとうございます。昨年
は激動の一年であったように思います。

日本代表選手が大活躍した夏の北京オリンピックもございましたが、様々な深刻なことが多くありましたが、中でも「食の安全」が大きな関心事でしたが、最後は「経済の安全」が全世界的な「大地震」に揺さぶられ、大きな不安を抱えて越年した一年であったと思います。

さて、酒田市社協の合併から早くも四年目を迎えます。合併時には様々あった課題も、皆様のご協力とご理解により解決に向かい、徐々に『合併社協の形』をつくつてきているように思います。

合併の際、概ね五年以内には『統一』すると、皆さんと約束しました課題の中で大きなものが、会費の調整・統一でございます。このことについては、平成十八年度より、会費調整検討委員会等でご熱心にご協議・ご検討いただいております。今年、皆様に改正案をお示しして、一年いっぱい掛けてご理解を賜るよう様に様々

な場所、機会をいただき努力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

ささやかながらもひとつの夢を述べます。『超高齢社会』を迎えたとは言え、世間にはご本人も高齢者などとは微塵も思っていないらしやらない、とてもお元気な方々が大勢いらつしやいます。これまで様々な経験をされ、世の中を生き抜いてきた、豊かな知恵や技術を身につけた『人生の匠』の方々に、有為なる社会資源でもある方々です。時に、『老々介護』の悲劇が報じられることがあります。事が起きる前に支援の手を差し伸べることができるとも、こうした世代の方々なのかも知れません。

ことは丑年、じっくりと大地を踏みしめて、心をひとつにいろいろな方々と温まる地域福祉社会づくりを夢見る新年です。

会員の皆様におかれても、どうぞ健やかで、明るい一年となりますようご祈念申しあげまして、年頭のごあいさついたします。



おめでとう

地域の福祉を支えた方々



十一月五日、酒田市社会福祉協議会表彰式典が行われました。この表彰は、多年にわたり地域福祉活動に努力され、特に功績が顕著な方に贈られるものです。今年度は、自治会長、民生委員・児童委員、ボランティア団体など個人十八名と一団体が受賞されました。

表彰状受賞者（推薦団体）

- 伊藤 秀夫様 (酒田市自治会連合会)
- 高橋 義夫様 (酒田市自治会連合会)
- 杉山みさ子様 (酒田市民生委員・児童委員協議会連合会)
- 佐藤 榮子様 (酒田市民生委員・児童委員協議会連合会 酒田地区)
- 鈴木 富子様 (酒田市民生委員・児童委員協議会連合会)
- 兵藤満喜子様 (酒田市民生委員・児童委員協議会連合会)
- 佐藤 榮子様 (酒田市民生委員・児童委員協議会連合会 八幡地区)
- 阿部 重敏様 (酒田市民生委員・児童委員協議会連合会)
- 片桐 晃子様 (酒田市母子福祉ねむの木会)
- 本間多枝子様 (酒田市ボランティア連絡協議会)



感謝状受賞者

- 佐藤 タキ様 (酒田市ボランティア連絡協議会)
- 横地カヅヨ様 (酒田市ボランティア連絡協議会)
- 阿部 晴勇様 (酒田市遺族会)
- 守屋 茂子様 (琢成学区社会福祉協議会)
- 堅田 静子様 (港南学区社会福祉協議会)
- 渡辺 恵子様 (泉学区社会福祉協議会)
- 早坂 博様 (広野学区社会福祉協議会)
- 後藤 正利様 (八幡地区区長会)

株式会社日情システム
ソリューションズ様

なお、当日は酒田市前田福祉表彰式も行われ、次の方々が受賞されました。

前田福祉賞

- ・八幡よみきかせ隊
- 代表 瀬野千恵子様
- ・日本語学習支援ボランティア
- べにばな会代表 樋口重八郎様

前田福祉賞は、酒田市が故前田巖氏の遺志に基づき、多年にわたり社会福祉に尽力されている方々に対しその労に感謝し表彰するものです。

全国社会福祉協議会設立

百周年記念特別表彰

酒田報恩会様

山形県・県民福祉大会

◆県社会福祉協議会長表彰

- 高橋 鷹男様 (小鳩保育園)
- 佐藤 久美様 (光風会)
- 太田 美香様 (光風会)
- 佐藤ケイ子様 (光風会)

◆県社会福祉協議会長感謝状

岡田 恒弘様

地域の福祉力の向上を目指して

学区・地区社協の活動紹介

現在、市内に設置されている三十二学区・地区社会福祉協議会では、それぞれの地域の特徴を活かしながら、「新・草の根事業」を中心に活発に地域福祉活動を展開しています。

地域互助を基盤とする「新・草の根事業」を、それぞれの地域でどう工夫して取り組んでいるか、またその取り組みをみなさんの地域の活動の参考にしていただきたいとの思いから第十号からシリーズ化し、掲載しております。

第三回目となります今回は、港南学区社会福祉協議会、日向地区社会福祉協議会、黒森学区社会福祉協議会の取り組みを紹介いたします。



福祉活動は地域を明るく

元気にする源でありたい

港南学区社会福祉協議会

昭和六十三年、港南学区が独自で「港南学区福祉のまち推進協議会」を発足、平成六年に酒田市社協の意向で「港南学区社会福祉協議会」と改名し今日に至っています。将来高齢化社会を迎える事を予測し、七十歳以上の独居高齢者に年二回弁当をお届けしたのが始まりです。以来、港南学区社協は、単位自治会長、民生委員・児童委員、福祉協力員、給食協力員等で構成し、市社協が重要事業として

いる「新・草の根事業」を主体に総務部、広報部、給食部等役割を分担して取り組んでいます。広報部は、年二回、事業内容や福祉に関わるコラム等を掲載した「こうなん福祉だより」を発行し、地区内に全戸配布しています。

給食部は月一回学区コミセンの調理室で五十食程の弁当を作っています。出来上がった弁当は、七十七歳以上または身体の虚弱な方々に、民生委員が友愛訪問を兼ねてお届けしており、「おいしい」と喜ばれています。

閉じこもり防止や住民同士の交流を狙いとして行っている地域交

流事業は、各自自治会館で地域の皆さんが楽器演奏や手品等特技を披露したりして和やかな一日を過ごしています。また、年一回港南小学校の児童と保護者が「親子ふれあいおやつ作り教室」を行っており、大変好評を得ています。

介護予防講座は、「百歳を目指して元気はつらつ港南学区」を合言葉に、軽運動や健康食療法の研修等を行っています。なかでも、包括支援センターの協力を得て、運営委員全員で演じた認知症予防の寸劇は大変喜ばれました。にわか劇団でしたが、笑いの中に「なるほど」と思わせるような内容で、出前寸劇をしてほしいとの声がありました。

今後
も地域
を明る
く元気
にする
活動を
してい
きます。



地域の声を聞き、より多くの参加者を

日向地区社会福祉協議会

平成19年1月、日向地区社協が設立してから、丸2年を迎えました。初めは草の根運動から始まり、見守りネットワーク支援事業、合同研修事業、ふれあい給食事業、いきいきサロン事業等に取り組みました。難しい点がいくつもありましたが、今では各地区のいきいきサロン事業等は順調に推移しています。

ふれあい給食では、地元の湯ノ台区長さんからご指導いただき、65歳以上の一人暮らし、75歳以上の高齢者夫婦世帯の方々に、そば打ち体験を実施する事ができました。バスで送迎した事で、多くの方から参加いただき、参加者からは、「これからもこのような会を多くしてもらいたい。」との要望も出るなど大変喜ばれました。

また配食にしたところ、100食以上の配食を民生委員・児童委員より玄関まで届けていただき大変喜ばれました。

今年度は、日向公民館、日向小学校との共催による「秋祭り」に高齢者を招待し、多数の参加を見ることができました。子供達の劇や縄跳び、地区の獅子舞を見て、昼には、手づきの餅やそばなどを食べていただき、大変喜ばれたところでありました。

また、このような会を催すにあたり、婦人会、民生委員・児童委員、食生活改善推進協議会、区長等、多くの方々からご協力いただき誠にありがとうございました。

来年度も、このような会を催していきますので、多数のご参加よろしく願いいたします。



いごまじ講座で元気はじろう

黒森学区社会福祉協議会

黒森学区社会福祉協議会の活動をご紹介します。

「こでまじ健康講座」は3年目を迎え、専門の講師の方からお越しいただく講座を中心に、春はグラウンドゴルフ大会、秋にはバスで研修会「小さな旅」など毎回楽しく、和気あいあいと開催しています。

『介護予防はまず楽しむことから』を基本に、気候の良い時期には外に出かけて爽やかな風を体全体で感じたり、軽スポーツを通して黒森小学校児童と交流するなど、毎年工夫を凝らした取り組みを行ってきました。参加者も年々増加しており、今後も民生委員や保健師さんと協力して、多くの人が参加しやすく、楽しめる講座を企画していきたいと思っております。

また、一人暮らし高齢者の見守り活動の一つとして、年二回の昼食会を黒森公民館にて開催しています。民生委員をはじめ

黒森婦人会の協力により、おいしい食事をみんなで楽しくいただきますながら交流を深めています。十二月には、地域の名産「黒森そば」を年越しそばとして味わいます。毎年心待ちにしていらっしゃる方もおり、黒森地区の欠かせない恒例行事になっています。

「新・草の根事業」の実施には、地区内外の方々よりご協力を頂き感謝申し上げますとともに、今後も地域の要望を取り入れながらより良い事業を進めてまいります。



こんにちは **酒田市デイサービスセンター松山**  **です!**

平成6年3月に旧松山町字西田に開設以来、地域の皆様に支えられ、14年がたちました。在宅の支援を必要とする高齢者に、送迎により各種のサービスを提供することで生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図ると共に、ご利用者の目標に応じた介護予防サービスを行っています。

「在宅で過ごしたい」という思いをサポートします!

4月 花見ドライブ



特別行事では、外出・室内と季節に合った行事を企画し、ご利用者から大変喜ばれております。ご家族からも普段連れて行くことができない場所へ行ってきて「ありがたい」と感謝の言葉もいただいております。こちらこそ「ステキな笑顔をありがとう」です。

**6月 お菓子作り挑戦
7月 セタ・買い物」外出**



5月 すし昼食会

3月 ひな祭り



**8月 夏祭り
9月 グループ対抗運動会**



11月 紅葉ドライブ

2月 節分豆まき



10月 いも煮会



**12月 クリスマス会・年越しそば昼食会
1月 新春ビンゴ大会・かくし芸**

利用者募集

日曜日(年末年始休業)をのぞいて、見学・体験利用ができます。興味のある方はぜひご連絡下さい。

行事には地域のボランティアの皆さんのご協力をいただいております。そのほかに、園児や小中学生との交流と、お楽しみが満載です。



**TEL 0234-62-2843
FAX 0234-62-2841**

電気の安全と暮らしの安心を

私達の暮らしを便利にしてくれる家電製品。これを使用するための電気は今やライフラインの一つであり、電気の無い生活はもはや考えられないものだと思います。しかし、この電気も使い方を誤ると大きな事故につながる可能性があります。

「平成19年度の電気火災の原因の約16%は設備不備」とのデータが示しているように日頃から家電製品だけではなく電気設備そのものに対する注意も不可欠です。

しかし、ひとり暮らしの高齢者世帯では自ら点検することはなかなか難しく、電気設備の破損や経年劣化している箇所を見逃しがちになってしまいます。

「電気の仕事を通したボランティア活動をしたい」と『酒田電気工事協同組合』の皆さんがそういったひとり暮らしの高齢者世帯を対象にした電気保安点検を始めたのが約20年前。現在は同団体の『青年部』の皆さんがその活動を引き継いでいます。この活動では対象世帯の漏電検査やコンセント・照明のスイ

ッチ等の破損について軽微な修繕を無料で行っています。プロによる保安点検ということ点検対象となった世帯からは大変喜ばれているようです。

点検作業は年に3回行われており、一回につき24世帯前後の世帯を点検して頂いております。

この作業の実施については『民生委員・児童委員協議会連合会』を始めとして『酒田電気工事協同組合婦人部』『彩の会』『東北電力㈱』・『酒田地区広域行政組合消防本部』の皆さんなど関連する方々にご尽力を頂き、点検作業がより安全・円滑に進むよう取り計らって頂いております。

また、この活動に要する経費の一部には『赤い羽根共同募金』の配分金が役立てられています。

皆様から頂いた善意が形を変えて活かされているのです。



酒田市母子福祉ねむの木会

一人で子育てしているお母さん、また子育てを終えたお母さんが理解し合い、力を合わせて頑張っている会です。

平成二十年四月から児童扶養手当制度が廃止される、という情報を耳にしていると思います。が、市町村、県、全国の会員が署名して、なんとかしてほしいとお願ひし、凍結になりました。現在、母子家庭が年々増えてきていますが、全国的に会員が減少し力不足になってきました。せっかく先輩の皆さんが一人ひとり手をつないで若いお母さん達が子育てできるように、頑張つて何年も国にお願ひし出来た制度です。また、子供が高校を卒業するまで医療費が無料なのも同じように運動した結果なのです。母子福祉法、寡婦福祉法によって皆さんの力になっていると思います。

子育てを終えた皆さんも今まで頑張った分、語らい、研修等しながら楽しんで頂いております。一人では何もできません。心を開き、分かち合い、一人が十

人、十人が百人と輪を広げて大きな力になります。そのお手伝いをしてるのが、母子福祉ねむの木会です。

一人で悩まず、一緒に話をしてみませんか。

＊主な活動

- ・総会・親子レクリエーション
- ・県大会・カタクリの会研修
- ・一泊研修・全国大会
- ・クリスマスケーキ配布
- ・ローズミーの会
- ・母と子のつどい、新年会
- ・お母さん流子育てマザー交流会
- ・他団体との交流もしております。

●問合せ等

酒田市母子福祉ねむの木会
酒田市新橋二丁目一―一九
(酒田市地域福祉センター内)
☎二三―五七六五(内線一六)

♪火・水曜日

九時三〇分～一四時まで

♪土曜日

一三時～一六時まで

一八時三〇分～二〇時三〇分までは係が事務所にあります。お気軽にお越し下さい。お待ちしております。

会報 ふれあい 平成二十一年一月十五日 第12号

編集発行/社会福祉法人 酒田市社会福祉協議会(酒田市新橋二丁目一十九) TEL(三三)五七六五 発行責任者/加藤 勝記

●共同募金(戸別・街頭・法人以外の募金)

Table with 2 columns: 氏名・団体名, 金額(円). Lists various organizations and their contribution amounts.

●街頭募金に協力いただいた団体

Table with 2 columns: 氏名・団体名, 金額(円). Lists organizations that collaborated on street fundraising.

●歳末たすけあい(戸別以外)

Table with 2 columns: 氏名・団体名, 金額(円). Lists organizations for year-end support.

注) ※印は募金箱の設置にご協力いただいた企業・団体

ご協力ありがとうございました。みんなの思いを羽根にのせて

平成二十年十一月末日現在

広がる善意の輪

●酒田市社協へのご寄付

Table with 2 columns: 氏名・団体名, 金額(円). Lists donations to the association.

●他の団体への贈り物

Table with 2 columns: 氏名・団体名, 金額(円). Lists gifts to other organizations.

コラム ふれあい

編集委員長 吉村 芳美

文学碑あれこれ

忘れかけていた日和山の文学碑について、スプーン十一月号は久しぶり思い出させてくれる。現在二十九基もあつて賑やかだが、子細に見てゆくと時間を忘れる。

ところで、過日妙法寺境内の「子産の松」を見る機会があり、ついでに、その向こう鐘楼前あたりの碑を見る。「夢なれや過こし年の月も花も」と岩二の句があり、裏には一柳、和夕、芦船と読める人達もある。

今、日和山公園には、「よそごとに時の鐘きく月夜かな」と妙法寺二十二世住職、宝夏静の碑があり、少し離れて「夏山のかげひたしけり最上川」と龍巖寺三十八世住職、伊佐湖南の碑がある。龍巖寺は菩提寺だけに関心が有り、本堂に湖南が山主の連句額に百人を超す俳人達の見事な達筆の流れ、すべてを読めないもどかしさからられる。